

会長	副会長	課長	主幹	担当	合議

別記様式第4号

会議等結果報告書			
会議区分	会議・打合せ・協議	文書番号	657
		決裁期日	平成29年11月21日
名称	平成29年度 第1回農業振興審議会		
日時	平成29年11月20日(月) 13:30~14:25		
場所	JAふらの上富良野支所 2階会議室		
出席者	町農業委員会 青地 修、JAふらの上富支所女性部長 沼沢春美、農民連盟 瀬川明宏、上富良野消費者協会会長 水島睦子、富良野地区森林組合 松藤良則、富良野土地改良区理事 田中光浩、JAふらの酪農部会上富支部 稲垣雄一 以上7名、 (欠席委員: JAふらの北地区運営委員長 富田成一、農用地利用改善組合連絡協議会 岡和田一廣、JAふらの上富支所青年部 中瀬正幸) 農業振興課 狩野課長、山内主幹、高橋主査		
内容	<p>審議会開催に先立ち、選任された委員に町長より辞令書を交付 向山町長挨拶のあと、狩野課長から会長・副会長選任について委員に囚ったところ、会長に青地委員、副会長に富田委員を再任とすることについて、出席委員の承認を得て選任した。 青地会長挨拶の後、議事に入る。(町長、他の公務により退席)</p> <p>審議等事項</p> <p>(1) 農業政策の現状について</p> <p>狩野課長より、町の補助事業等について資料により説明</p> <p>委員 町の収益向上作物生産振興事業を活用している方は、どのような作物が多いのか? また、収益が上がっているのか?</p> <p>課長 メロン・ミニトマトが多く、規模拡大している方については、収益は上がっている。</p> <p>委員 近い将来、農家戸数が200戸以下になると想定されており、今後、耕作放棄地も出てくると考えられる。現在、森林についても伐採等が進んでおり、森林組合としては環境を守ることを考えているところである。</p> <p>会長 伐採後の植樹の状況はどうか?</p> <p>委員 植林については、費用がかかることから進んでおらず、国の政策支援だけでは農家の負担が多いため、他の政策も必要であると考えます。</p> <p>課長 未来につなぐ森推進事業(国補助金)も活用しているが、山林の持ち主の負担等については、町としてもひとつの課題と捉えている。</p>		

内 容

委員 収入保険制度について、青色申告が条件となっている。農民連盟としても制度周知していくが、町としても制度について、各農家に情報提供願いたい。また、今年は米価が高いが、生産調整がうまくいったためのものである。平成 30 年度から米の直接支払交付金が廃止される。米の生産調整について、全国組織設立の話があった場合は、町も積極的に参加願いたい。

課長 経営安定対策補助金交付申請時にチラシを配布し、周知したところである。また、共済組合からも制度について説明を受けている。

米の生産調整については、道再生協議会を中心に進めており、町としても情報を共有していきたいと考えている。

会長 米の生産調整については、課長が言ったとおり、道の再生協議会で取りまとめていく方針と聞いている。

収入保険制度については、選択できるものなので、将来のことを考えどちらが良いのか各農家で考える必要がある。

委員 収入保険制度の掛金等については、HP よりシュミレーションソフトがダウンロードでき、共済との比較はできる。

委員 新規就農者について、富良野市ではミニトマトの担い手を育成しており、今年は部会に若い 2 名が加入したところである。近年、農家空き家も増えており、部落でどう活用できるのかが悩みとなっている。また、メロン・ミニトマトは、作物については高値となっているが、ハウス資材の値段については高騰したままである。

課長 町の収益向上作物生産振興事業でハウスを建てた方の中には、後継者が増えたことにより活用している方もいる。この事業については、今後ハウス園芸を目指す新規就農者のためにもなるとも考えている。

新規就農者の育成については、農地の取得・空き家等の活用も含め、担い手確保対策として課題となっているので政策を検討していきたい。

委員 町消費者協会として、地産地消に取り組んでいる。料理教室等の開催し、農産物加工場で町の食材を使用した豆腐・パン等を作り消費拡大に努めている。

課長 農産物加工施設については、老朽化しているが、町として今後も維持管理していくので、利用する中で不具合等があれば対応するのでお知らせ願いたい。

(2) その他

課長 道農業公社より、原材料の産地表示リーフレットがきているので参考まで配布する。

次回、2 月開催予定の審議会において、第 7 次農業振興計画の総括及び第 8 次農業振興計画の策定について行う予定である。

会長 今後、農業戸数が減少していき、農地については減らない中で何ができるのか、何が大切なのかを今後の審議会の中で協議・検討していくこととし、本日は閉会とする。

内 容	
-----	--